

4-2. 地域で防災に取り組みましょう Disaster Prevention (within the Community)

向日市消防団 ～大切な人、大切なまちを守る消防団～

消防団員は、地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、市民の安心・安全を守るという重要な役割を担っています。

火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場に駆けつけ、消火活動や人命救助、避難誘導などの消防防災活動に従事しています。

向日市消防団は、6分団で消防団長以下 150名で組織され、向日市全域が管轄区域となっており、それぞれの町ごとに分団が配置されています。



消防団員を募集しています

入団を希望される方は、向日消防署 庶務予防課
(電話 075-934-0119) へお問い合わせ下さい。

防災に関する主な取組

市では、自主防災組織や消防団、警察、消防などの防災関係機関と連携を強化するために防災訓練や防災パトロールを行っています。

● 防災訓練

大規模な直下型地震により、家屋の倒壊や火災、ライフライン施設に大きな被害が発生したと想定して、小中学校のグラウンドや体育館などで、倒壊家屋からの救出救護、初期消火体験、起震車による地震体験、避難所運営、救命救急講習など様々な訓練を実施しています。



● 防災パトロール

土砂災害警戒区域など、危険箇所の点検を関係機関と合同で、梅雨や台風シーズンの前に実施しています。

防災マップ市民ワークショップ



市民の皆様にとって分かりやすいものとなるよう、ワークショップを繰り返し開催して、この中でいただいたご意見をもとに、この防災マップを作成しました。

また、全市を1枚で見れる『A2判ハザードマップ(小畑川・桂川)』と災害に備えあらかじめ時系列で自分や家族の行動を整理できる『私の防災行動計画』を新たに作成しました。